

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-140773

(P2002-140773A)

(43)公開日 平成14年5月17日 (2002.5.17)

(51)Int.Cl.⁷

G 0 8 B 15/00

G 0 7 F 9/02

識別記号

1 0 5

F I

G 0 8 B 15/00

G 0 7 F 9/02

テ-マコ-⁷(参考)

3 E 0 4 4

D 5 C 0 8 4

1 0 5

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 4 頁)

(21)出願番号

特願2000-333013(P2000-333013)

(22)出願日

平成12年10月31日 (2000.10.31)

(71)出願人 396017257

株式会社レックスステクノシステムズ

大阪府茨木市千里丘7丁目9番31号

(72)発明者 池尻 寿信

大阪府茨木市千里丘7丁目9番31号 株式

会社レックスステクノシステムズ内

(74)代理人 100072213

弁理士 辻本 一義

Fターム(参考) 3E044 AA01 CB03 CC10 DB12 DD03

EB06 EB08 EB09

5C084 AA02 AA07 AA13 BB31 CC13

CC19 DD42 EE01 EE02 GG13

GG19 GG39 GG68 HH03 HH09

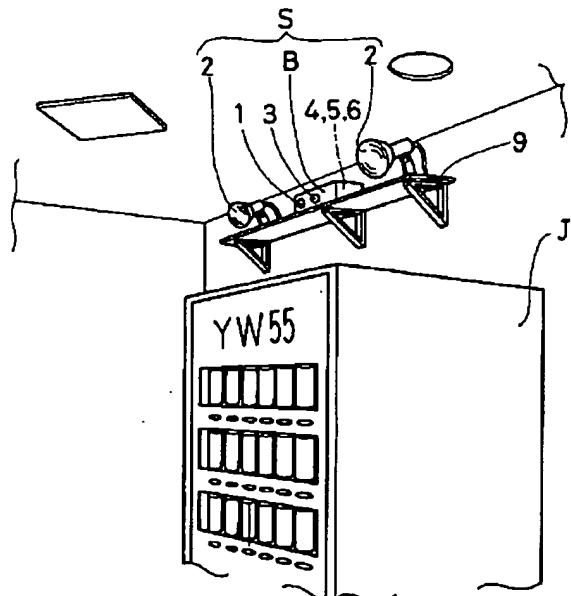
HH17

(54)【発明の名称】 防犯装置

(57)【要約】

【課題】 盗みや悪戯をする者を撃退できる防犯装置を提供することを課題とする。

【解決手段】 自動販売機Jの付近であり且つ道具なしに人の手が届かない位置に設置され、警報音発生手段1と、光発生手段2と、自動販売機Jに近づいた人の存在を検知する検知センサ3とを具備すると共に前記検知センサ3が人を検知したときにのみ警報音発生手段1及び光発生手段2が出力状態となるようにしてある防犯装置であって、前記警報音発生手段1及び光発生手段2の出力状態を継続維持させる時間を設定するタイマー回路5と、一日のうち特定の時間帯だけ上記検知センサ3、警報音発生手段1及び光発生手段2が動作するように設定する24時間タイマー回路6とを具備させてある。



Best Available Copy

【特許請求の範囲】

【請求項1】 自動販売機の付近であり且つ道具なしに人の手が届かない位置に設置され、警報音発生手段と、光発生手段と、自動販売機に近づいた人の存在を検知する検知センサとを具備すると共に前記検知センサが人を検知したときにのみ警報音発生手段及び光発生手段が出力状態となるようにしてある防犯装置であって、前記警報音発生手段及び光発生手段の出力状態を継続維持させる時間を設定するタイマー回路と、一日のうち特定の時間帯だけ上記検知センサ、警報音発生手段及び光発生手段が動作するように設定する24時間タイマー回路とを具備させてすることを特徴とする防犯装置。

【請求項2】 警報音発生手段がブザーであり、光発生手段がライトであることを特徴とする請求項1記載の防犯装置。

【請求項3】 検知センサは、赤外線センサであることを特徴とする請求項1記載の防犯装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 この発明は、防犯装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 自動販売機に係る釣り銭や売上金の盗難、自動販売機に対する悪戯が年々増加しており、このため様々な対策が採られてきた。例えば、盗難に対しては蓋体が簡単にこじ開けられないように、蓋体を取り付けているヒンジ部を鋼板のケースで覆ったり、前記ヒンジ部のピンが切断されても蓋が外れないような機構を施していた。

【0003】 しかしながら、一定の時間帯（例えば23時から翌日の5時までの時間帯）に人が不在となるような施設や学校等において、不在時を狙って盗みや悪戯をする者が後をたたない。

【0004】 したがって、自動販売機を所有する企業では、盗みや悪戯をする者を撃退できる防犯装置を開発されているのを待ち望んでいる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 そこで、この発明では、盗みや悪戯をする者を撃退できる防犯装置を提供することを課題とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】 (請求項1記載の発明) この発明の防犯装置は、自動販売機の付近であり且つ道具なしに人の手が届かない位置に設置され、警報音発生手段と、光発生手段と、自動販売機に近づいた人の存在を検知する検知センサとを具備すると共に前記検知センサが人を検知したときにのみ警報音発生手段及び光発生手段が出力状態となるようにしてある防犯装置であって、前記警報音発生手段及び光発生手段の出力状態を継続維持させる時間を設定するタイマー回路と、一日のう

ち特定の時間帯だけ上記検知センサ、警報音発生手段及び光発生手段が動作するように設定する24時間タイマー回路とを具備させてある。

(請求項2記載の発明) この発明の防犯装置は、上記請求項1記載の発明に関し、警報音発生手段がブザーであり、光発生手段がライトである。

(請求項3記載の発明) この発明の防犯装置は、上記請求項1記載の発明に関し、検知センサは、赤外線センサである。

10 【0007】 この発明の防犯装置の機能については以下の発明の実施の形態の欄で明らかにする。

【0008】

【発明の実施の形態】 以下、この発明を実施例として示した図面に従って説明する。

【実施形態1】 図1はこの発明の実施形態の防犯装置Sの斜視図であり、図4は前記防犯装置Bのブロック図である。

(防犯装置Sの全体の構成について) 防犯装置Sは、図1～図4に示すように、ブザー1と、二つのライト2と、赤外線センサ3と、動作回路4と、タイマー回路5と、24時間タイマー回路6と、ボックスBとから構成されており、前記ブザー1と、赤外線センサ3と、動作回路4、タイマー回路5及び24時間タイマー回路6をボックスB内に収容させてあると共に、前記ブザー1の音発生部及び赤外線センサ3の感知部をボックスBの前面側に露出させてある。

(防犯装置Sの設置について) 図1に示すように、自動販売機Jの背面と対向する壁面に棚板9を固定し、この棚板9上にボックスB及び二つのライト2を設置させてある。

(防犯装置Sの各主要部分の構成について) ブザー1は、出力状態において、盗みや悪戯をする者を威圧するに十分な大きさの耳障りな音を発生するものとしてある。

【0009】 ライト2は、出力状態において、盗みや悪戯をする者を照らしやすく位置設定してある。

【0010】 赤外線センサ3は、自動販売機に近づいた人の体温を感知して人の存在を検知するものである。

【0011】 動作回路4は、赤外線センサ3が人を感知したときに後述するタイマー回路5で設定した時間だけブザー1が警報音を発し、ライト2が光を発するようにするものである。

【0012】 タイマー回路5は、ブザー1及びライト2の出力状態を所定時間だけ継続維持させるものである。

【0013】 24時間タイマー回路6は、一日のうち特定の時間帯（この実施形態では、盗難や悪戯が多い23時から翌日の5時までの時間帯）だけ上記ブザー1、ライト2及び赤外線センサ3が動作するように設定するものである。

50 (防犯装置Sの機能について) この防犯装置Sは上記の

3

のような構成であるから以下のように機能する。

【0014】盗みや悪戯が多い23時から翌日の5時までの時間帯に、人が自動販売機Jに近づき図2や図3に示した赤外線による感知エリアに入ると、赤外線センサ3が人の体温を感知して人の存在を検知し、タイマー回路5で設定した時間だけブザー1が警報音を発し続け、ライト2が光を発して前記人を照らし続ける。したがって、前記人が盗みや悪戯をする者であった場合には、その者は音と光により威嚇され、退散を余儀なくされる。

【0015】なお、盗難等がほとんどない時間帯である5時から23時までの場合には、人が自動販売機に近づいたとしてもブザー1は警報音を発せず、ライト2は光を発しない。

【他の実施形態】なお、上記実施形態にかえて、動作回路4、タイマー回路5及び24時間タイマー回路6のみをボックスB内に収容させ、ブザー1とや赤外線センサ3を別に設けてもよい。

【0016】また、上記実施形態にかえて、屋外の設置も可能である。例えば、建物の外壁にも設置できる。

【0017】さらに、ボックスBにブラケットを取り付け、このブラケットを介してボックスBを壁面や天井面

4

に取り付けるタイプとすることができる。

【0018】

【発明の効果】この発明は上記のような構成であるから次の効果を有する。

【0019】上記発明の実施の形態の欄の内容から明らかなように、盗みや悪戯をする者を撃退できる防犯装置を提供できた。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の実施形態の防犯装置を室内に配置し10た自動販売機の上方に設置した状態を示す斜視図。

【図2】図1の平面図。

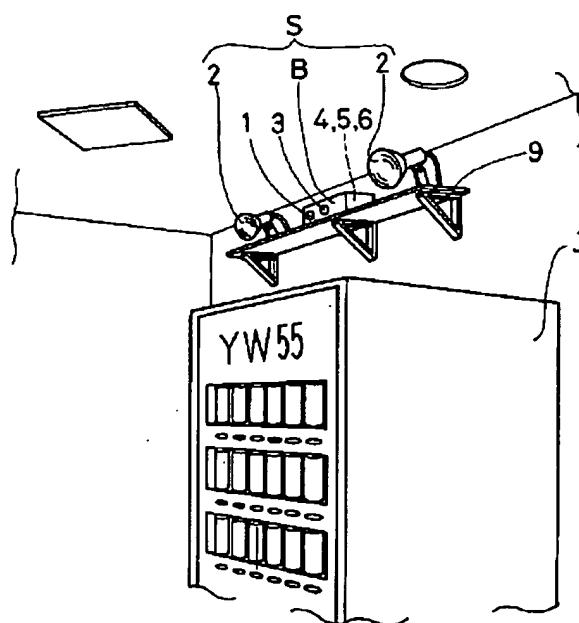
【図3】図1の側面図。

【図4】前記防犯装置のブロック図。

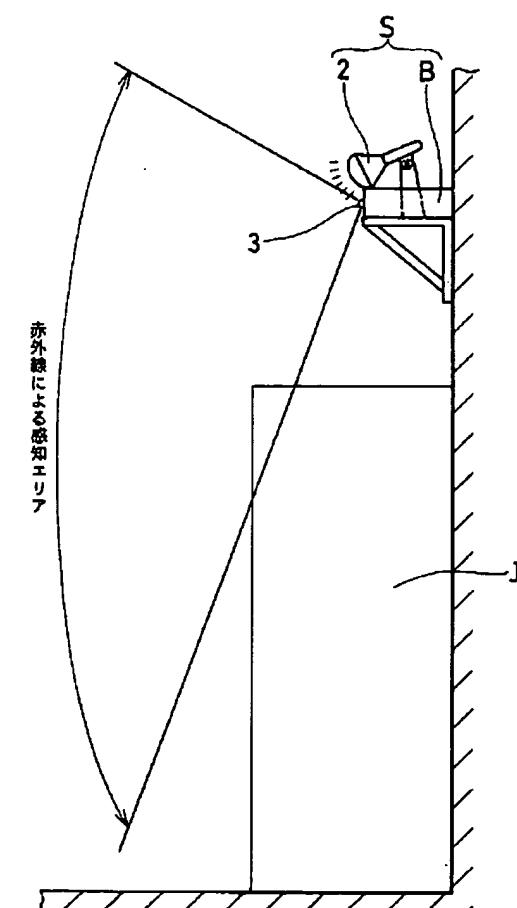
【符号の説明】

1	ブザー
2	ライト
3	赤外線センサ
4	動作回路
5	タイマー回路
6	24時間タイマー回路

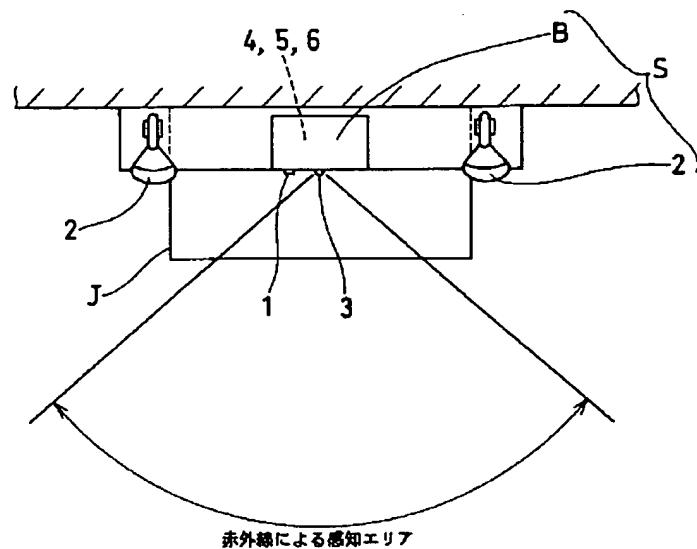
【図1】



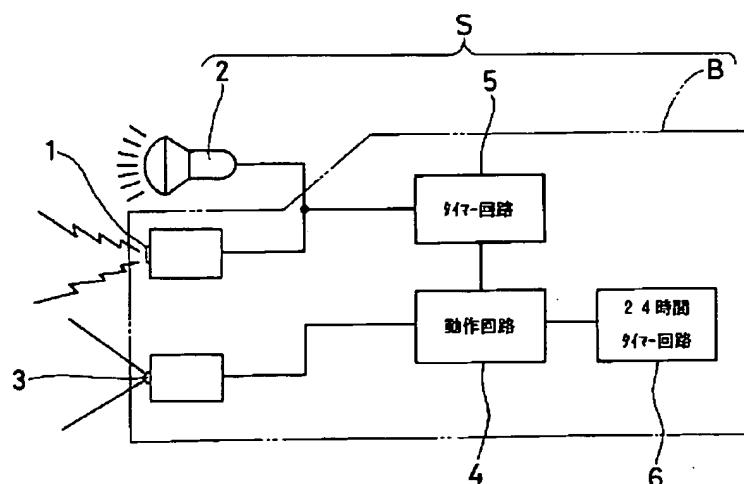
【図3】



【図2】



【図4】



PAT-NO: JP02002140773A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002140773 A

TITLE: BURGLAR PREVENTION DEVICE

PUBN-DATE: May 17, 2002

INVENTOR- INFORMATION:

NAME	COUNTRY
IKEJIRI, HISANOBU	N/A

ASSIGNEE- INFORMATION:

NAME	COUNTRY
REKKUSU TECHNO SYSTEMS:KK	N/A

APPL-NO: JP2000333013

APPL-DATE: October 31, 2000

INT-CL (IPC): G08B015/00, G07F009/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a burglar-prevention device capable of repelling a burglar or a person making mischief.

SOLUTION: The device is installed at a position which is near an automatic vending machine J and cannot be reached by a person, provided with an alarm sound generation means 1, a light generation means 2 and a detection sensor 3 for detecting the existence of a person having approached the machine J and turns the means 1 and the means 2 into an outputting state only when the sensor 3 detects a person. The device is provided with a timer circuit 5 for setting a time for continuing and maintaining the outputting state of the means 1 and the means 2 and a 24-hour timer circuit 6 for setting the sensor 3, the means 1

and the means 2 to operate only in a specific time zone in a day.

COPYRIGHT: (C) 2002, JPO

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.